

市内経営動向調査

平成26年7月～9月期（第2四半期）

- ① 調査の時期 平成26年10月
- ② 調査の期間 平成26年7月～9月
- ③ 調査対象企業 280社
- ④ 回収状況 164社（回答率58.6%）
- ⑤ 調査内容 建設業、製造業、卸・小売業、サービス業を営む企業に対して、佐世保の景況感、業界の景況感、前年同期比売上動向（H25.7月～9月）、前年同期比採算動向（H25.7月～9月）を調査

※DI=ディフュージョン・インデックスとは《「増加・好転の割合」－「減少・悪化の割合」》

【総括】

○全業種

全業種では、全ての調査項目においてDI値が改善した。
特に、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動で前回大きく悪化した、前年同期比の売上動向におけるDI値は、▲9.1（前回比+14.6%）と大きく改善がみられた。
同様に、前年同期比の採算動向におけるDI値は、▲16.7（前回比+11.0%）と大きく改善がみられた。
長引くことも懸念されていた消費税増税に伴う消費（需要）低迷も回復の兆しが窺える結果となった。
一方で、人材不足や事業承継、燃料費・水道光熱費・原材料費の高騰を問題視する声が寄せられた。

○佐世保市内の景況感

DI値は、サービス業を除く、建設業、製造業、卸・小売業において改善した。
特に、製造業では▲41.6（前回比+11.2%）と改善がみられたものの、依然として全業種の中でDI値が低調であり、今後の動向を注視する必要がある。
また、サービス業では『大変悪い』または『悪い』と回答した割合が46.1%（前回比+12.8%）と増加し、DI値が大きく悪化した。3期連続の悪化が続いている。

○市内業界の景況感

DI値は、サービス業を除く、建設業、製造業、卸・小売業において改善した。
特に、製造業では▲34.2（前回比+10.2%）、卸・小売業では▲41.0（前回比+12.5%）と改善がみられたものの、依然として他の業種（建設業・サービス業）と比較してDI値が低調であり、今後の動向を注視する必要がある。

○前年同期比の売上動向









































DI値は、全ての業種において改善した。
特に、製造業では▲0.1（前回比+16.6%）、サービス業では5.2（前回比約+17.3%）と大きな改善がみられた。
また、前回▲34.9（前々回比-74.4%）と消費税増税に伴う駆け込み需要の反動が顕著にみられた卸・小売業でも、▲25.7（前回比+9.2%）と改善がみられた。
長引くことも懸念されていた消費税増税に伴う消費（需要）低迷も回復の兆しが窺える結果となった。

○前年同期比の採算動向

DI値は、建設業を除く、製造業、卸・小売業、サービス業において改善した。
建設業では、労務単価・労務費の上昇や燃料費・資材の高騰を問題視する声が寄せられており、売上動向は改善したものの、資金繰りの厳しさが窺える結果となった。

①佐世保の景況感について				②市内業界の景況感				③昨年同期比の売上の動向は？				④昨年同期比の採算動向は？			
全業種 DI値 ▲ 38.6				全業種 DI値 ▲ 29.5				全業種 DI値 ▲ 9.1				全業種 ▲ 16.7			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	1	0.61%	0.6	1.増加	8	4.88%	4.9	1.好転	5	3.09%	3.1
2.良い	7	4.29%	4.3	2.良い	16	9.82%	9.8	2.やや増加	33	20.12%	20.1	2.やや好転	25	15.43%	15.4
3.普通	86	52.76%	52.8	3.普通	81	49.69%	49.7	3.変わらない	67	40.85%	40.9	3.変わらない	75	46.30%	46.3
4.悪い	64	39.26%	39.2	4.悪い	58	35.58%	35.6	4.やや減少	36	21.95%	21.9	4.やや悪化	41	25.31%	25.3
5.大変悪い	6	3.68%	3.7	5.大変悪い	7	4.29%	4.3	5.減少	20	12.20%	12.2	5.悪化	16	9.88%	9.9
建設業 DI値 ▲ 36.8				建設業 DI値 ▲ 24.0				建設業 DI値 ▲ 14.0				建設業 DI値 ▲ 30.0			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	6	12.00%	12.0	1.好転	3	6.00%	6.0
2.良い	1	2.04%	2.0	2.良い	7	14.00%	14.0	2.やや増加	4	8.00%	8.0	2.やや好転	3	6.00%	6.0
3.普通	29	59.18%	59.2	3.普通	24	48.00%	48.0	3.変わらない	23	46.00%	46.0	3.変わらない	23	46.00%	46.0
4.悪い	17	34.69%	34.7	4.悪い	17	34.00%	34.0	4.やや減少	10	20.00%	20.0	4.やや悪化	16	32.00%	32.0
5.大変悪い	2	4.08%	4.1	5.大変悪い	2	4.00%	4.0	5.減少	7	14.00%	14.0	5.悪化	5	10.00%	10.0
製造業 DI値 ▲ 41.6				製造業 DI値 ▲ 34.2				製造業 DI値 ▲ 0.1				製造業 DI値 ▲ 11.7			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	2	5.56%	5.5	1.好転	1	2.94%	2.9
2.良い	1	2.78%	2.8	2.良い	1	2.86%	2.9	2.やや増加	9	25.00%	25.0	2.やや好転	6	17.65%	17.7
3.普通	19	52.78%	52.8	3.普通	21	60.00%	60.0	3.変わらない	14	38.89%	38.9	3.変わらない	16	47.06%	47.1
4.悪い	14	38.89%	38.9	4.悪い	11	31.43%	31.4	4.やや減少	6	16.67%	16.7	4.やや悪化	6	17.65%	17.6
5.大変悪い	2	5.56%	5.5	5.大変悪い	2	5.71%	5.7	5.減少	5	13.89%	13.9	5.悪化	5	14.71%	14.7
卸・小売業 DI値 ▲ 41.0				卸・小売業 DI値 ▲ 41.0				卸・小売業 DI値 ▲ 25.7				卸・小売業 DI値 ▲ 18.0			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	1	2.56%	2.6
2.良い	1	2.56%	2.6	2.良い	3	7.69%	7.7	2.やや増加	8	20.51%	20.5	2.やや好転	5	12.82%	12.8
3.普通	21	53.85%	53.8	3.普通	17	43.59%	43.6	3.変わらない	13	33.33%	33.3	3.変わらない	20	51.28%	51.2
4.悪い	16	41.03%	41.0	4.悪い	17	43.59%	43.6	4.やや減少	12	30.77%	30.8	4.やや悪化	9	23.08%	23.1
5.大変悪い	1	2.56%	2.6	5.大変悪い	2	5.13%	5.1	5.減少	6	15.38%	15.4	5.悪化	4	10.26%	10.3
サービス業 DI値 ▲ 35.8				サービス業 DI値 ▲ 20.5				サービス業 DI値 5.2				サービス業 DI値 ▲ 2.6			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	1	2.56%	2.6	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	4	10.26%	10.3	2.良い	5	12.82%	12.8	2.やや増加	12	30.77%	30.8	2.やや好転	11	28.21%	28.2
3.普通	17	43.59%	43.6	3.普通	19	48.72%	48.7	3.変わらない	17	43.59%	43.6	3.変わらない	16	41.03%	41.0
4.悪い	17	43.59%	43.6	4.悪い	13	33.33%	33.3	4.やや減少	8	20.51%	20.5	4.やや悪化	10	25.64%	25.7
5.大変悪い	1	2.56%	2.5	5.大変悪い	1	2.56%	2.6	5.減少	2	5.13%	5.1	5.悪化	2	5.13%	5.1

市内経営動向調査 平成 26 年度第 2 四半期（平成 26 年 7 月～9 月）DI 景況感 ※DI 値は平成 26 年第 1 四半期（平成 26 年 4 月～6 月）と比較

	佐世保の景況感	業界の景況感	前年同期比売上げ動向	前年同期比採算動向
全業種	DI ▲43.0 ⇒ ▲38.6 ↗  ⇒  ↑	DI ▲35.4 ⇒ ▲29.5 ↗  ⇒  ↑	DI ▲23.7 ⇒ ▲9.1 ↗  ⇒  ↑	DI ▲27.7 ⇒ ▲16.7 ↗  ⇒  ↑
建設業	DI ▲43.1 ⇒ ▲36.8 ↗  ⇒  ↑	DI ▲28.9 ⇒ ▲24.0 ↗  ⇒  ↑	DI ▲26.4 ⇒ ▲14.0 ↗  ⇒  ↑	DI ▲26.4 ⇒ ▲30.0 ↗  ⇒  ↓
製造業	DI ▲52.8 ⇒ ▲41.6 ↗  ⇒  ↑	DI ▲44.4 ⇒ ▲34.2 ↗  ⇒  ↑	DI ▲16.7 ⇒ ▲0.1 ↗  ⇒  ↑	DI ▲32.4 ⇒ ▲11.7 ↗  ⇒  ↑
卸・小売業	DI ▲48.8 ⇒ ▲41.0 ↗  ⇒  ↑	DI ▲53.5 ⇒ ▲41.0 ↗  ⇒  ↑	DI ▲34.9 ⇒ ▲25.7 ↗  ⇒  ↑	DI ▲41.9 ⇒ ▲18.0 ↗  ⇒  ↑
サービス業	DI ▲24.2 ⇒ ▲35.8 ↗  ⇒  ↓	DI ▲12.1 ⇒ ▲20.5 ↗  ⇒  ↓	DI ▲12.1 ⇒ 5.2 ↗  ⇒  ↑	DI ▲6.1 ⇒ ▲2.6 ↗  ⇒  ↑



DI100～81



DI80～41



DI40～11



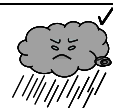
DI10～▲10



DI▲11～▲40

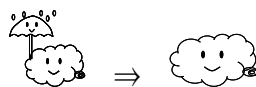


DI▲41～▲80



DI▲81～▲100

DI ▲30.0⇒▲10.0 ↗ (平成 20 年度第 1 四半期～平成 26 年度第 2 四半期の傾向)



↑ (平成 26 年度第 1 四半期と平成 26 年度第 2 四半期との比較)

【概 況】

(全業種) ※ () 内は前回調査値

① 市内の景況感について

「大変良い」0% (0%)、「良い」4.3% (1.8%)、「普通」52.8% (53.4%)、「悪い」39.2% (41.7%)、「大変悪い」3.7% (3.1%) となり、DIは▲38.6 (▲43.0) と4.4ポイント改善した。業種別DIでは、建設業、製造業、卸・小売業でプラスに作用し、サービス業ではマイナスに作用した。

② 市内における業界の景気動向について

「大変良い」0.6% (1.2%)、「良い」9.8% (4.9%)、「普通」49.7% (52.4%)、「悪い」35.6% (34.8%)、「大変悪い」4.3% (6.7%) となり、DIは▲29.5 (▲35.4) と5.9ポイント改善した。業種別DIでは、建設業、製造業、卸・小売業でプラスに作用し、サービス業ではマイナスに作用した。

③ 前年同期 (平成25年7月～9月) 比の売上動向について

「増加」4.9% (4.8%)、「やや増加」20.1% (15.1%)、「変わらない」40.9% (36.4%)、「やや減少」21.9% (24.9%)、「減少」12.2% (18.8%) となり、DIは▲9.1 (▲23.7) と14.6ポイント改善した。業種別DIでは、すべての業種がプラスに作用した。

④ 前年同期 (平成25年7月～9月) 比の採算動向について

「好転」3.1% (3.0%)、「やや好転」15.4% (12.9%)、「変わらない」46.3% (40.5%)、「やや悪化」25.3% (29.5%)、「悪化」9.9% (14.1%) となり、DIは▲16.7 (▲27.7) と11.0ポイント改善した。業種別DIでは、製造業、卸・小売業、サービス業でプラスに作用し、建設業ではマイナスに作用した。

《業種別概況》 ※ () 内は前回調査値

(建設業) 回答：78社中50社、回答率64.1%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」2.0% (0%)、「普通」59.2% (56.9%)、「悪い」34.7% (41.1%)、「大変悪い」4.1% (2.0%) となり、DIは▲36.8 (▲43.1) と6.3ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (1.9%)、「良い」14.0% (5.7%)、「普通」48.0% (55.8%)、「悪い」34.0% (30.8%)、「大変悪い」4.0% (5.8%) となり、DIは▲24.0 (▲28.9) と4.9ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」12.0% (3.8%)、「やや増加」8.0% (9.4%)、「変わらない」46.0% (47.2%)、「やや減少」20.0% (18.9%)、「減少」14.0% (20.7%) となり、DIは▲14.0 (▲26.4) と12.4ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」6.0% (3.8%)、「やや好転」6.0% (11.3%)、「変わらない」46.0% (43.4%)、「やや悪化」32.0% (24.5%)、「悪化」10.0% (17.0%) となり、DIは▲30.0 (▲26.4) と3.6ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、公共工事・民間工事の受注増加や、国体開催準備のためのインフラ整備などの回答があった。
悪化要因では、公共工事・民間工事の受注減少や建設市場縮小、天候不順による進捗率低下の影響などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、受注増加などの回答があった。
悪化要因では、資材の値上げや外注費（下請け単価）の値上げ、消費税増税の影響、燃料費等の高騰、天候不順により工期が安定せず労務費の増加などの回答があった。

○経営上の問題

技術者などの人材不足や後継者問題、労務単価の上昇、資材の高騰を問題視する声が寄せられた。

(製造業) 回答：64社中36社、回答率56.2%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」2.8% (0%)、「普通」52.8% (47.2%)、「悪い」38.9% (52.8%)、「大変悪い」5.5% (0%) となり、DIは▲41.6 (▲52.8) と11.2ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」2.9% (0%)、「普通」60.0% (55.6%)、「悪い」31.4% (36.1%)、「大変悪い」5.7% (8.3%) となり、DIは▲34.2 (▲44.4) と10.2ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」5.5% (5.6%)、「やや増加」25.0% (19.4%)、「変わらない」38.9% (33.3%)、「やや減少」16.7% (19.5%)、「減少」13.9% (22.2%) となり、DIは▲0.1 (▲16.7) と16.6ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.9% (2.9%)、「やや好転」17.7% (11.8%)、「変わらない」47.1% (38.2%)、「やや悪化」17.6% (35.3%)、「悪化」14.7% (11.8%) となり、DIは▲11.7 (▲32.4) と20.7ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、受注の増加や販売単価の上昇、国体開催による効果などの回答があった。

悪化要因では、受注の減少などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、受注の増加や販売単価の上昇などの回答があった。

悪化要因では、受注の減少や原材料・電気代の高騰などの回答があった。

○経営上の問題

人材（技術者）不足、原材料費の高騰などを問題視する声が寄せられた。

(卸・小売業) 回答73社中39社、回答率53.4%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」2.6% (0%)、「普通」53.8% (51.1%)、「悪い」41.0% (41.9%)、「大変悪い」2.6% (7.0%) となり、DIは▲41.0 (▲48.8) と7.8ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」7.7% (0%)、「普通」43.6% (46.5%)、「悪い」43.6% (44.2%)、「大変悪い」5.1% (9.3%) となり、DIは▲41.0 (▲53.5) と12.5ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」0% (2.3%)、「やや増加」20.5% (16.3%)、「変わらない」33.3% (27.9%)、「やや減少」30.8% (30.2%)、「減少」15.4% (23.3%) となり、DIは▲25.7 (▲34.9) と9.2ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.6% (0%)、「やや好転」12.8% (9.3%)、「変わらない」51.2% (39.5%)、「やや悪化」23.1% (34.9%)、「悪化」10.3% (16.3%) となり、DIは▲18.0 (▲41.9) と23.9ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、取引先の増加や県外の販売事業の牽引、冷夏の効果などの回答があった。

悪化要因では、冷夏（長雨）の影響、消費税増税の反動などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、直営店舗の拡大や自助努力などの回答があった。

悪化要因では、売上減少や円安による仕入価格の高騰、消費税増税の反動などの回答があった。

○経営上の問題

事業承継や人材不足、業種・業態の変更などを問題視する声が寄せられた。

(サービス業) 回答65社中39社、回答率60.0%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」10.3% (9.1%)、「普通」43.6% (57.6%)、「悪い」43.6% (30.3%)、「大変悪い」2.5% (3.0%) となり、DIは▲35.8 (▲24.2) と11.6ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」2.6% (3.0%)、「良い」12.8% (15.2%)、「普通」48.7% (51.5%)、「悪い」33.3% (27.3%)、「大変悪い」2.6% (3.0%) となり、DIは▲20.5 (▲12.1) と8.4ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」0% (9.1%)、「やや増加」30.8% (18.2%)、「変わらない」43.6% (33.3%)、「やや減少」20.5% (33.3%)、「減少」5.1% (6.1%) となり、DIは5.2 (▲12.1) と17.3ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0% (6.1%)、「やや好転」28.2% (21.2%)、「変わらない」41.0% (39.4%)、「やや悪化」25.7% (24.2%)、「悪化」5.1% (9.1%) となり、DIは▲2.6 (▲6.1) と3.5ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、宿泊客や宴会需要の増加、国体開催による効果、新規開拓、ハウステンボスの好調などの回答があった。

悪化要因では、天候不順の影響や取引先の減少、県外から関連企業の参入などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、受注単価の増加や売上増加、経費削減などの回答があった。

悪化要因では、売上減少や燃料費の高騰、他社との競争の影響などの回答があった。

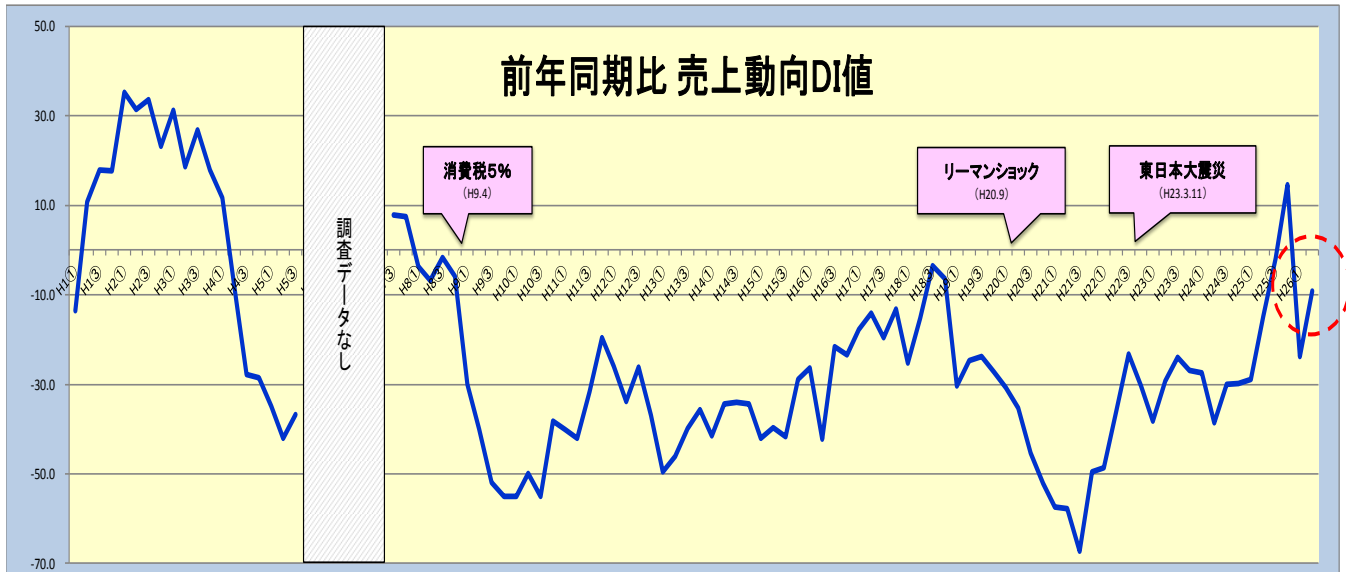
○経営上の問題

人手不足や燃料費・水道光熱費の高騰などを問題視する声が寄せられた。

以上

平成 26 年度第 2 四半期 景気動向調査表

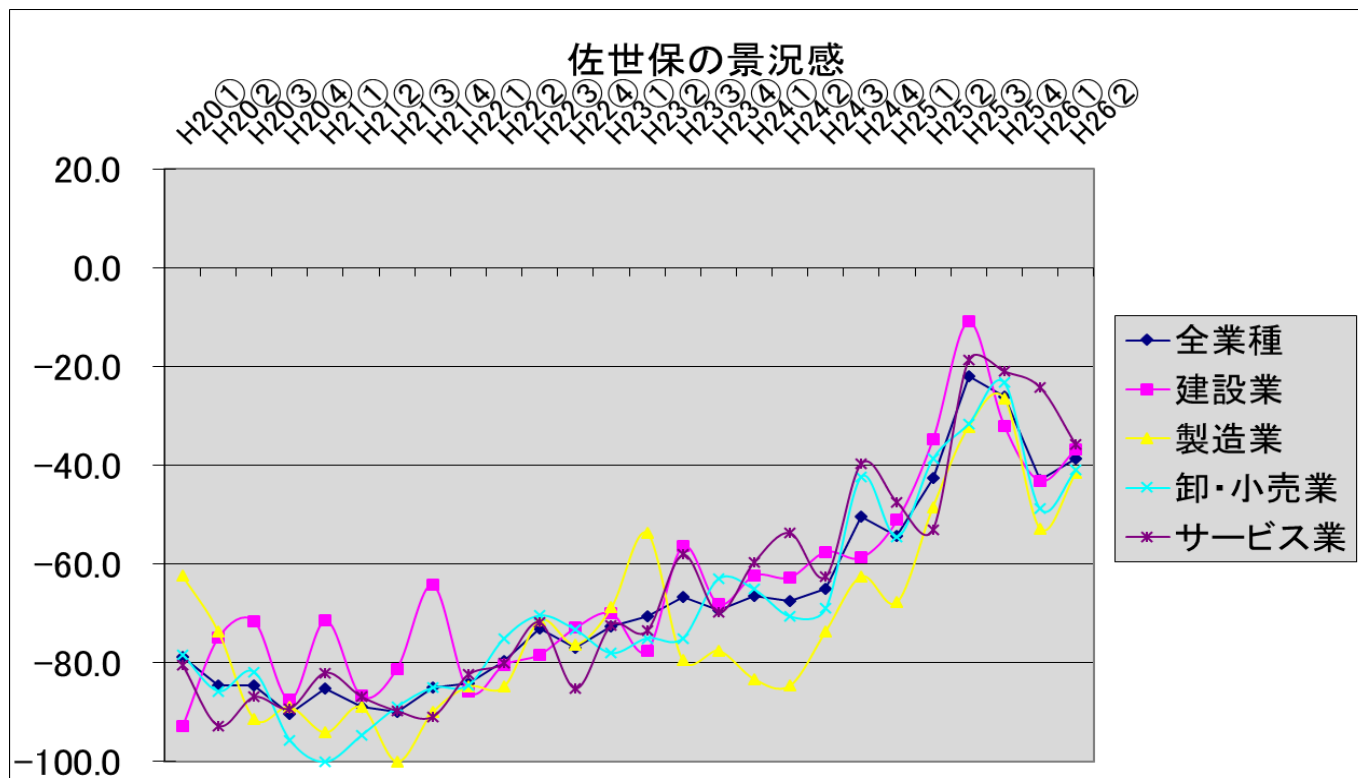
図表 1 - 1 【前年同期比売上動向D I 値の推移（平成元年～）】



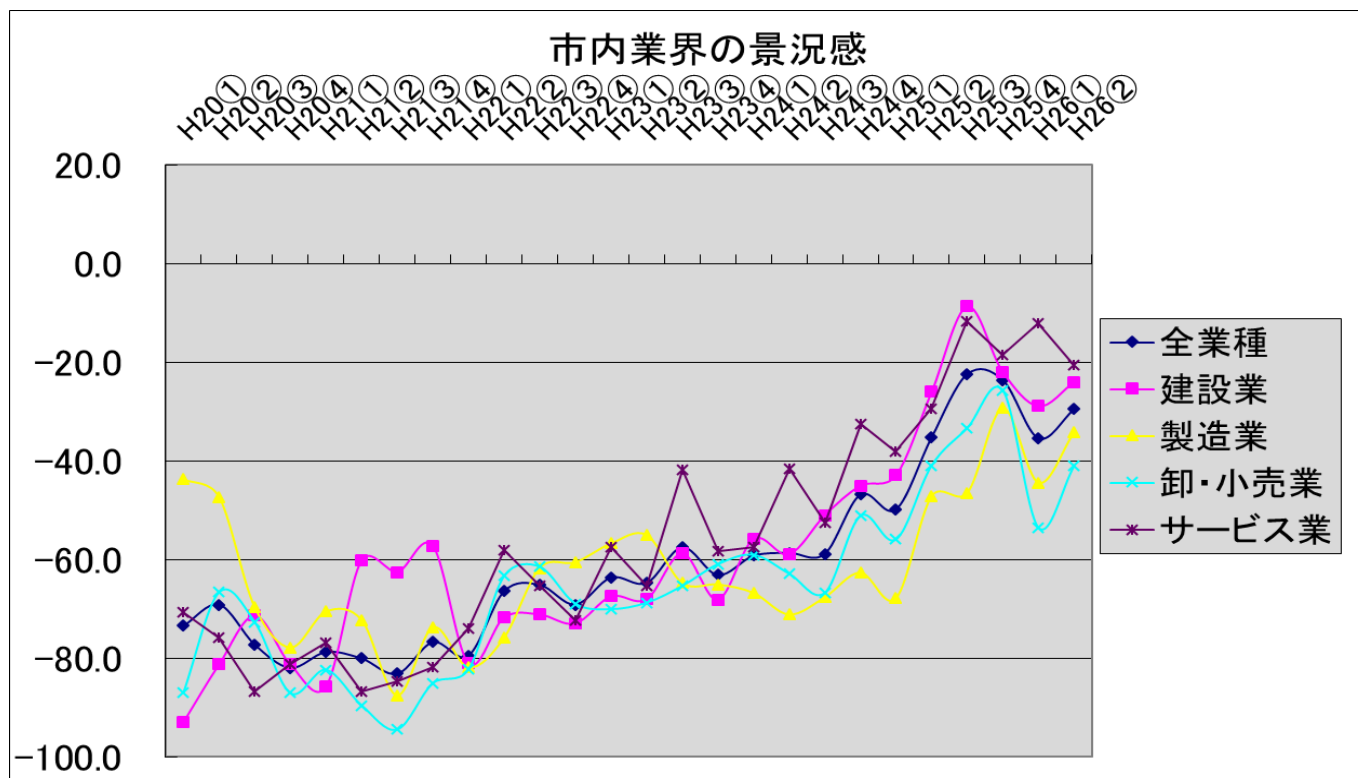
図表 1 - 2 【全業種D I 値の推移（平成 20 年～）】



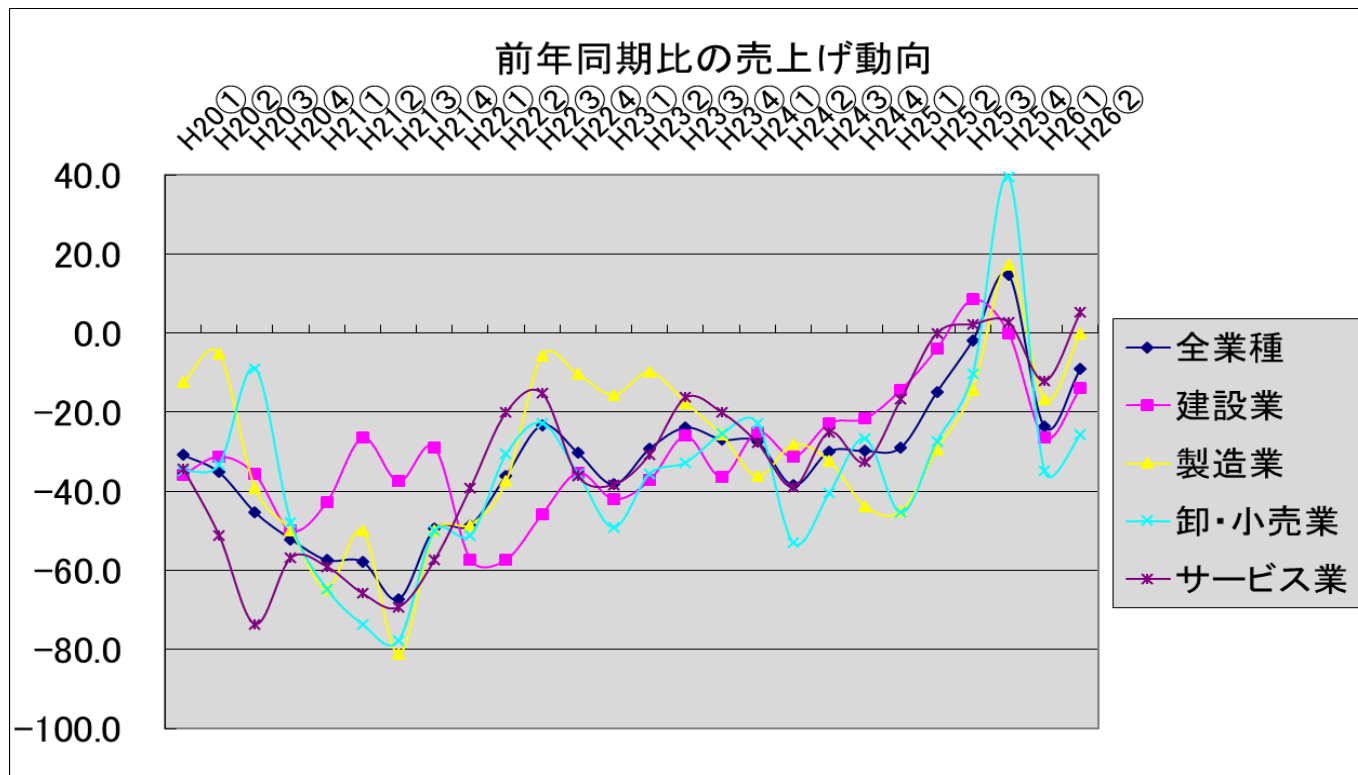
図表 1 - 3 【佐世保の景況感の推移（平成 20 年～）】



図表 1 - 4 【市内業界の景況感の推移（平成 20 年～）】



図表 1 - 5 【昨年同期比の売上動向の推移（平成 20 年～）】



図表 1 - 6 【昨年同期比の採算動向の推移（平成 20 年～）】

